

SRID キャリア開発塾講師陣プロフィール



氏名：黒田次郎

自己紹介：東京都在住、国際復興開発銀行（IBRD）、海外技術協力事業団（OTCA）（現国際協力機構：JICA）において、地域開発プロジェクトの調査、産業開発プロジェクトの計画策定と融資を実施。世界銀行勤務の後、三菱銀行勤務。プロジェクト開発部長として同行のPF能力を欧米一流に比肩する水準に向上させる。専門分野は、市場分析、財務・経済分析、中小企業開発、プロジェクト・ファイナンス、工業開発、企業経営。金融技術専門知識を駆使した計画の実現に多くの経験。①プロジェクトのFeasibility Studyの検証：マ

ーケット分析、マーケティング、コスト分析、財務分析、経済分析等、②財務諸表の分析と将来の予測、③Discounted Cash Flow (DCF) 分析：Net Present Value (NPV), Internal Rate of Return (IRR) の適用、④Sensitivity Analysis の適用、⑤ファイナンス・スキームに関わる契約の骨子の作成、⑥国際シンジケーション組成業務。

学歴 資格：

1966年 慶応義塾大学経済学部卒業

1969年 フィリピン国立大学経済学修士・博士課程（一年間聴講）

1977年 世界銀行上級財務マネジメント・コース修了

職歴：

1966年- 海外技術協力事業団（現 JICA）に入団。ODA の様々な開発事業案件に参画。

1976年- 世界銀行に入行、5年猶予に亘り工業セクター分野のプロジェクト融資等を担当。（タイ・工業団地、ヨルダン・カリ肥料、サウジアラビア・石油化学団地、インド・リン酸肥料、エジプト・複合肥料、世界のリン酸肥料の立地経済性比較、カタール・天然ガス利用案件の経済比較）

1981年- 三菱銀行プロジェクト開発部長：PF資産の基盤を構築、120プロジェクトに融資。その後経営相談所長：税務・法務、人事・設備投資・諸種経営手法（SCM, ISO等）などの顧客相談に、豊富な国際経験を生かして対応。

1996年- （株）キングジムに転じ、戦略部門たる電子文具事業本部長として、コスト削減・販売促進・品質管理に取組み、実績を挙げる。その後、ダイヤモンド・ビジネス・コンサルタント、三菱総合研究所、小野測器の監査役、顧問として活躍。また、JICA 円借款案件（ベトナム、チュニジア）にも参画。

著作・翻訳等

— コスト・ベネフィット分析論文翻訳集 （アジア経済出版会、1974年12月）

— 地域総合開発調査マニュアル （JICA/日興リサーチセンター、1975年12月）

— 『開発の現場から—プロジェクト・ファイナンスを通して考えること』（SRID ジャーナル 2013年8月）

— 『貴重な経験』（『世界銀行と日本人職員の60年』への寄稿 2014年8月）